

討 論 (3月25日本会議)

■一般会計

反対 米田定男議員(日本共産党)

交付税は合併による算定変え制度が終了する33年度には、28年度比で約6億円の減少、しかも総額が減収なのに、公債費分がこの5年間で約2.8億円増加する。二重のマイナス状況が到来する。この状況下での事業実施の前提は、明確な必要性である。それに反しているのが、大更駅周辺にぎわい創出事業だ。自由通路の場合、需要予測さえ説明がない。すでに11億円が投下され、最終的には37億円の巨額が投下されることを反対の主な理由とする。

賛成 大和田順一議員(新政クラブ)

「八幡平市第2次総合基本計画」「まち・ひと・しごと総合戦略」など各計画のスタートの年となり、その為の新規事業を含めた各種施策など地方創生に向けた人口減少対策や持続可能なまちづくりと、市民福祉向上を目指した予算編成であり、田村市長のリーダーシップを発揮され、過去最大規模の本予算執行率を高めるための体制を整え推進することと、国体の成功も期待し賛成する。

A 女性幹部を増やす努力はしている。年齢構成や適材適所の関係と前歴もあり、今回は1名の女性管理職となった。

Q 計画とかい離があるがなぜか。

A 市は男女共同参画計画に取り組んできたが、新年度人事では女性管理職は1名で計画とかい離があるがなぜか。

Q 移住者向けの高齢者サービス付き住宅への、取り組みについて伺う。

A 先日の現地研修には、都会から12名の方が参加した。具体的な目的を持って移住するようをお願いしている。

Q 市は男女共同参画計画に取り組んできたが、新年度人事では女性管理職は1名で計画とかい離があるがなぜか。

予算特別委員会での主な質疑

A 東八幡平病院建設の補助金3億円とあるが、その財源は何か。

Q 補助金は一般財源である。多くの市民が利用される病院なので計上した。今後個人病院への補助金の基準にしたい。

A 中村地区に新しくできた交差点で、死亡事故が発生している。対策は十分か。

Q これまでも対策を講じてきたが不十分である。更なる対策を即急に行う。

A 西根病院の駐車場が狭いと利用者から苦情が出ている。どう対応するのか。

Q 近隣に駐車場として貸してもらえぬ土地を探すなど、院内の業務改善委員会でも前に検討したい。

28年度 予算

一般会計予算額は初の200億円超え

— 前年度比11億500万円(5.7%)増 —

平成28年度各会計別の予算総額(1万円未満四捨五入)

一般会計	203億8,500万円		
特別会計	国民健康保険(事業勘定)	37億4,981万円	
	後期高齢者医療	2億5,128万円	
	国民健康保険(診療施設勘定)	2億9,206万円	
	公共下水道事業	5億8,363万円	
	農業集落排水事業	5億5,192万円	
	浄化槽事業	7,761万円	
事業会計	水道事業	収益的収入	6億6,021万円
		収益的支出	6億4,971万円
		資本的収入	4億5,407万円
		資本的支出	7億4,958万円
	西根病院事業	収益的収入	8億1,707万円
		収益的支出	8億7,105万円
		資本的収入	1億7,600万円
		資本的支出	1億7,720万円

平成28年度の予算は、3月16・17・18・22・23日の5日間、予算特別委員会を開き、審査しました。同委員会では一般会計と6特別会計、2企業会計を原案のとおり可決すべきものと決定。第1回定例会最終日の3月25日本会議で全て原案のとおり可決され、28年度の税金の使い道が決まりました。ここでは、予算特別委員会での質疑や28年度の主な事業などを紹介します。



解体撤去予定の旧田山中体育館

公有財産管理事業

【予算額】 8,712万円

【事業内容】 未利用普通財産(旧田山中学校体育館など)の解体撤去や利活用(賃貸借)の適正な管理、計画整備



おもてなし充実のため取得

観光施設維持管理事業

【予算額】 8,314万円

【事業内容】 観光客が快適に利用できるよう岩手北部森林管理署から御在所地区トイレ駐車場敷地取得等に係る経費



高齢者の健康づくり

臨時福祉給付金等給付事業

【予算額】 4,458万円

【事業内容】 市町村民税が課税されていない方一人につき3千円、65歳未満の障害年金遺族年金受給者は3万円加算



御在所地区地熱発電事業

再生可能エネルギー推進事業

【予算額】 2億4,745万円

【事業内容】 災害に強いまちづくりや地球温暖化対策への再生可能エネルギー導入を促進するための施設整備、調査



中学生のクラブ活動

子ども医療費助成事業

【予算額】 5,400万円

【事業内容】 子どもを対象に医療費助成を中学生(平成28年8月から実施)まで拡大し医療費自己負担分全額を助成



ビニールハウスによる施設園芸

産地パワーアップ事業

【予算額】 4,849万円

【事業内容】 収益力強化に計画的に取り組む農業者、農業団体が農業機械リース導入や施設の整備に係る経費に助成